

# 消 臭 剤 仕 様 書

(公財) 福島県下水道公社  
県中浄化センター

1. 品 名 消臭剤（添加用）溶融炉停止時

## 2. 添加概要

- (1) 消臭剤を添加する汚泥は、重力濃縮タンク引抜き汚泥とする。
- (2) 注入方法は、重力濃縮タンクから汚泥引抜き時に連動する注入ポンプにより引き抜き量に比例注入する。
- (3) 添加状況は別図のとおりである。

## 3. 納入薬品の条件

- (1) 汚泥脱水機棟の汚泥貯留槽、及び脱水機室において消臭効果が認められるもの。
- (2) 注入率は引抜き供給汚泥量（重力濃縮汚泥＋機械濃縮汚泥）に対して、汚泥温度の高い（約30℃）夏季は600ppm以下であること。また、汚泥温度が中温（約15℃）となる春季、秋季、冬季は300ppm以下であること。
- (3) 実機での消臭効果は、スクリーンプレス引き抜きダクトで硫化水素濃度が10ppm以下、且つメチルメルカプタン濃度が5ppm以下となるような消臭効果があるもの。
- (4) 成分は金属系も可であり、腐食性・有害性のない液体であること。ただし、溶融処理時の消臭剤より持続性があるもの。
- (5) 消臭剤は、県中浄化センターに設置してあるベルトプレス脱水機、スクリーンプレス脱水機の脱水工程に悪影響のないもの。
- (6) 脱水分離液は、再度水処理系に返流されるので水処理に悪影響を及ぼさないもの。
- (7) 県中浄化センター汚泥溶融施設、場外施設における焼却、埋立処分等において消臭剤に起因する有害物質発生のないもの。

## 4. 購入予定数量

- (1) 年間購入予定数量 10,000 L
- (2) 1回の購入予定数量 1,000 L

## 5. 納入場所

〒963-0531 福島県郡山市日和田町高倉字追越89番地  
TEL 024-958-5095  
県中浄化センター

## 6. 納入方法

- (1) 納入は県中浄化センターで指定する日にすること。ただし、土・日・祝祭日、及び年末年始等の場合は協議による。
- (2) 納入時間は原則として8時30分から17時00分までとする。
- (3) 管理棟事務室で納入に関する指示に従うこと。
- (4) ローリー車または、コンテナにて納入すること。
- (5) 保管用タンク（1m<sup>3</sup>程度×2台）、注入用ポンプ等を設置すること。

## 7. 消臭効果の確認

- (1) 契約後ただちに消臭剤の実機での消臭効果確認を行いその結果を報告すること。
- (2) 契約期間においても、必要に応じて消臭剤机上試験及び、実機での消臭効果確認を行いその結果を報告すること。
- (3) (1)(2)に関する費用は受注者が負担するものとする。  
なお、契約単価での品番変更もあり得る。
- (4) 消臭剤のMSDSは、全て提出すること。

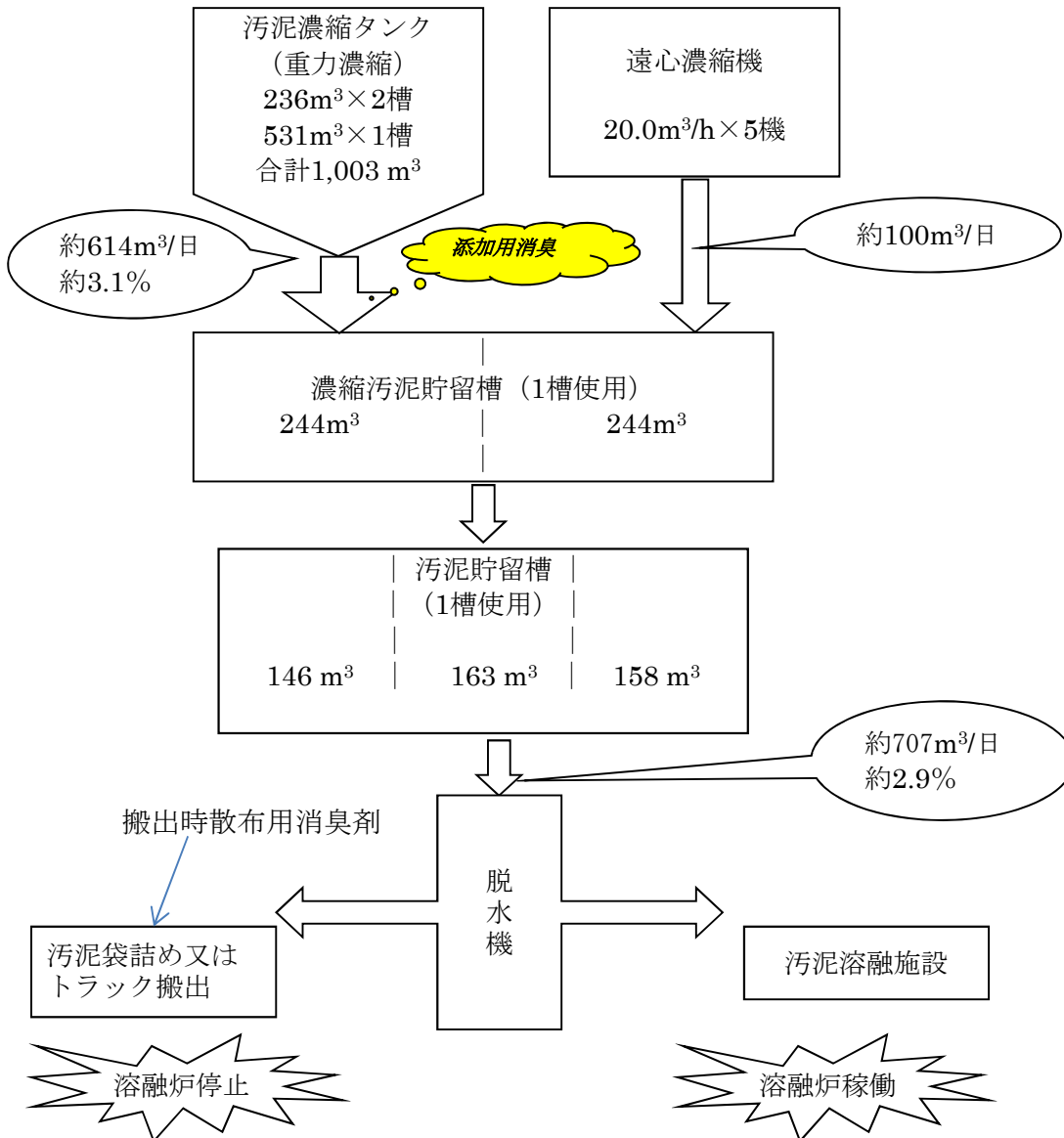
## 8. 品質保証、事故等の対応

- (1) 当社は、納入薬品が「3. 納入薬品の条件」に適合しないと判断した場合には、受注者に対して、受注者の負担と責任で、本仕様に適合する薬品に交換することを命ずることができる。
- (2) 受注者は、特許権、実用新案権、意匠権、商標件その他法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっている材料、製造方法等を使用するときは、その使用に関する一切の責任を負うこと。

消臭剤添加、散布状況 (平成27年12月の実績)

生汚泥 約1,671m<sup>3</sup>/日 0.88%  
 余剰汚泥 約680m<sup>3</sup>/日 0.60%  
 (平成28年度投入予定)

余剰汚泥  
 約868m<sup>3</sup>/日 0.60%



- 溶融炉稼働日は、230日/年 (稼働率63%) とする。
- 重力濃縮及び貯留槽での汚滞留時間は、約30時間
- 外部搬出時、ホッパー含めた滞留時間は約48時間以下